

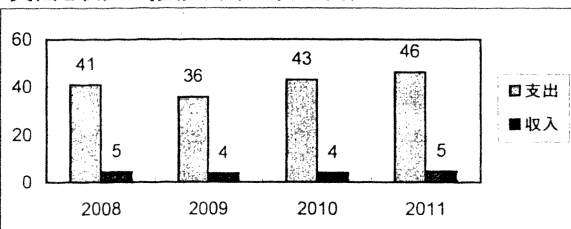
施設概要説明資料

1.対象施設						
名称	玉川学園子どもクラブ こころ児童館					
所在地	玉川学園3-35-45			土地	1010.02㎡	
建物	1 階建	440.00㎡	構造	鉄筋コンクリート	築年数	8年
運営方法	☐ 町田市直営 ☒ 指定管理者制度 ☐ 業務委託 ☐ その他（ ）					
運営への 市民参画	☒ あり ☐ なし 施設概要説明資料【補足資料】2. 施設の目的を参照。					

2.施設の目的	
設立時の 目的	楽しい遊びと子ども文化創造の場を提供し、児童の健全な育成と子育て支援を目的とする。
現在 提供している 主なサービス	対象顧客
	サービス内容と提供価値
	乳幼児とその保護者
	乳幼児親子向けプログラム・相談業務・おはなし会
	小学生～18歳の児童
保護者	異年齢での遊び・子ども委員会・ピオトップ・各種プログラム
	相談業務・ネットワーク作り・各種プログラム
	企画事業の講師等
中期経営計画 との関連	直接、重点施策に掲げられていないが、「戦略目標1市民協働のまちの創造」と関連があり、子育て・子育てを市民と行政がともに支える活動の拠点となっている。
	関連法令・条例
・児童福祉法・町田市子どもセンター条例・町田市子どもセンター条例施行規則 ・町田市学童保育設置条例・町田市学童保育設置条例施行規則 ・町田市学童保育クラブ指導要領	

3.施設の運営・管理にかかる費用と収益

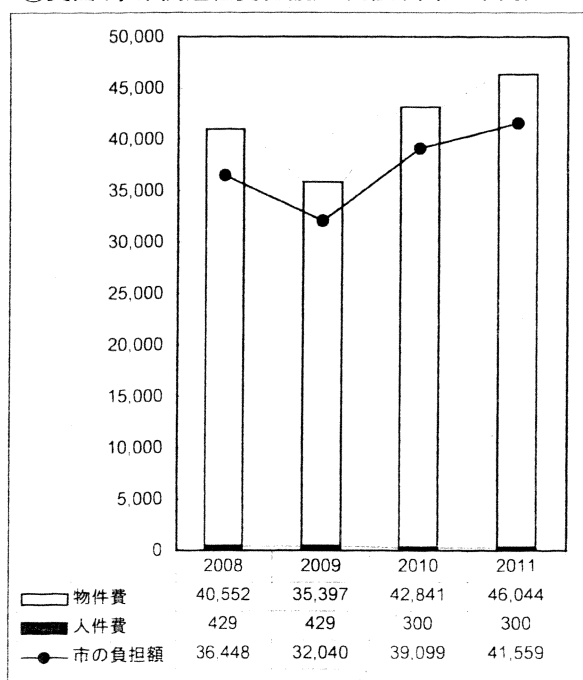
支出と収入の推移(単位:百万円)



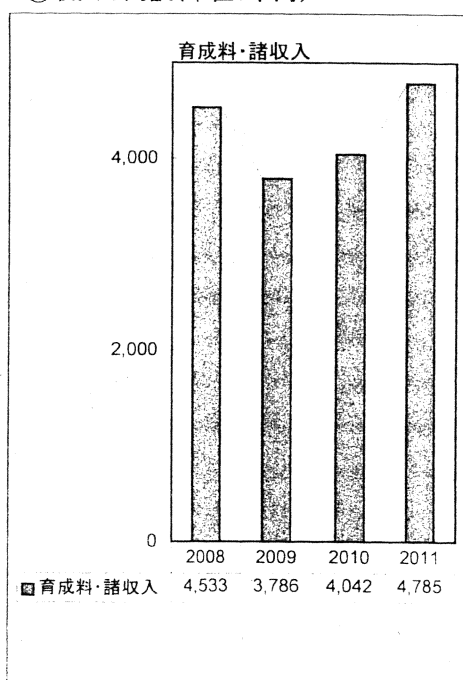
グラフの見方

本施設においては、物件費(指定管理料等)から収入を差し引いた額に指定管理制度事務を担当する職員人件費を足した額が、市の負担額となっている。
職員人件費については、2009年と2010年の実績データをもとに、2008年と2011年を予測して計上している。

①支出(事業関連経費総額)の内訳(単位:千円)



②収入の内訳(単位:千円)



担当 子ども生活部 児童青少年課長 平林 隆彦

電話 724-2182

施設概要説明資料【補足資料】

1.対象施設

(施設)
多目的ホール・図書コーナー・工作室・乳幼児コーナー・母親コーナー・学童保育室・屋上・駐車場(3台)
(開館)
2003年4月4日
(開館時間)
午前10時00分～午後6時00分
(休館日)
日曜・祝日・年末年始(12月28日～1月4日)

2.施設の目的

(経緯)
地域の団体(玉川学園地区委員会・町内会・自治会・保育園・幼稚園・小学校PTA・商店街・有志等)が集まって「玉川学園3丁目児童館運営準備会」を立ちあげ、「良い児童館を作りたい。」という目的のもと10年間の活動により、玉川学園都営住宅跡地に市と地域住民が協働し作り上げた地域密着型の児童館である。NPO法人で運営する全国で第1号の児童館で、学童保育を併設しており、子どもがのびのびと育つため、保護者が自信をもって子育てができるようになるための支援を行っている。

(事業)
企画事業として、ピオトープ・造形・将棋・手芸・折り紙などをプロの方が指導するプログラムや、乳幼児親子向けのプログラムやおはなし会などがある。各事業の参加者は概ね30～40名。また材料費を受益者負担として乳幼児親子向けの調理企画などの有料のプログラムも実施している。前述のピオトープや造形教室なども有料となっている。

3.施設の運営・管理にかかる費用と収益

2011年度当初予算

<歳出>

(需用費)	270千円	
○光熱水費	270千円	
(委託料)	45,774千円	
○玉川学園子どもクラブ運営委託料	45,774千円	
・玉川学園子どもクラブこころ児童館委託料	23,077,000円	
・こころ学童保育クラブ委託料(想定66名)	22,696,600円	

<歳入>

(使用料及び手数料)	4,752千円	
・学童保育クラブ育成料		4,752,000円
(諸収入)	33千円	
・諸収入(講習会等参加費)		33,000円

指定管理者の指定管理業務に関する収支(2009年度)

(収入)

・委託料 35,397千円

(支出)

・人件費 29,287千円(常勤職員4名・非常勤1名・臨時職員4名)
・物件費 7,413千円

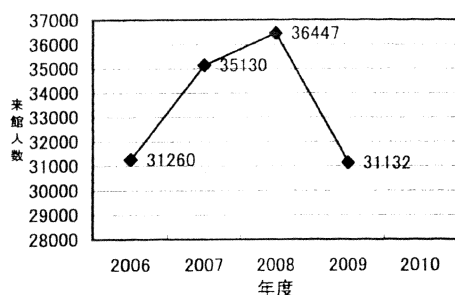
担当 子ども生活部 児童青少年課長 平林 隆彦

電話 724-2182

施設概要説明資料

4.利用状況の推移

【E】施設の利用率(回数)(利用人数)



【F】付帯設備の利用率(回数)

付帯設備なし

利用者の特徴: 1日平均(2009年度)

・乳幼児14.63人 ・小学生71.48人 ・中高生1.71人 ・保護者17.00人 ・視察見学1.79人

5.実施した改善(2008年度から2010年度までの3年間を対象期間とする)

改善ニーズと把握方法	地域とのネットワーク形成や住民の地域参加促進による関わりの中で、日々の運営においてニーズを把握するように努めている。				
改善の内容	施設面		運営面		
	防犯・不審者対策		地域の大人のネットワーク作り		
活動の成果	成果指標	2008年	2009年	2010年	2011年目標
	防犯・不審者対策	防犯灯設置等	自動ドア改修	訓練の充実	合同訓練
	父親のネットワーク作りと地域参加	事業開始	参加者の増加	事業の充実	関係強化
	母親クラブのプログラム開発事業	-	事業開始	継続実施	自主的な活動

6.今後の方向性

2016年に 目指す姿		元々地域住民からなる組織を母体としてNPO法人を立ち上げ運営を行っていることから、地域とのかかわりや貢献は現状においても特筆すべきものがあるが、子どもたちのコミュニティを既存施設内でとどめることなく、地域全体がその安全・安心な受け皿となるような子どもをとoshした街づくりの拠点を目指している。	
予測 根拠	利用者の 動向	☒ 増加する ☐ 減少する ☐ 変わらない	児童推計によると微弱傾向のため、大きな変化なし
	代替手段	☒ 代替施設・サービスあり ☐ 代替施設・サービスなし	子育て広場事業・まちとも・地域子ども教室
	市民ニーズ の動向	☒ 増加する ☐ 減少する ☐ 変わらない	
課 題		指定管理の選定においては公募による公平性を確保する必要がある。しかし、その一方で地域を母体としたNPO法人が運営することにより、現在、地域と密接にかかわり地域と協働した施設運営を行っているため、指定管理者が別の法人になった場合には施設運営上の影響がとて大きく現状の成果を維持することは難しいとも考えられる。	
改善・解決の 方法		選定においては法人としての理念や施設運営と運営に伴う地域貢献についてのビジョンを重要な評価材料とし、指定管理の更新にあわせて広くモニタリング調査を実施する。	

7.他自治体比較

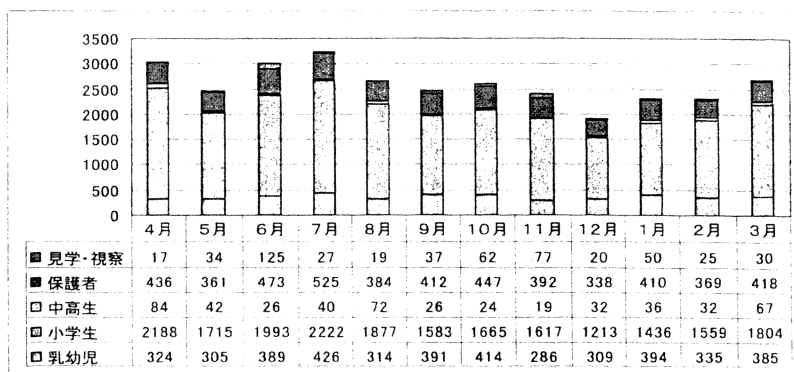
自治体・団体	八王子市	立川市	府中市	調布市	国分寺市
比較指標	利用料	無料	無料	無料	無料
	対象	0歳～18歳	0歳～18歳	0歳～15歳	0歳～18歳
	運営形態	直営(12)	直営(7)その他(2)	直営(11)	直営(11)
比較コメント	同規模施設(小型児童館)のある自治体での比較。府中市は複合施設。児童館は原則利用料無料だが、事業参加費など実費負担は有り。				
担当	子ども生活部 児童青少年課長 平林 隆彦			電話	724-2182

施設概要説明資料【補足資料】

4.利用状況の推移

2009年度は新型インフルエンザの影響により、利用者が減少している。その他子どもセンター・子どもクラブも同様の傾向であった。

(2009年度来館者内訳)



5.実施した改善(2008年度から2010年度までの3年間を対象期間とする)

【防犯・不審者対策】

防犯灯・サイレンを設置し、自動ドアは受付にて開閉操作をできるよう改修を行う。地域住民や駐在所警察官とともに訓練を行っている。今年度からは隣接の保育園との合同訓練を実施する予定。

【父親ネットワーク作り事業】

子育て支援基金助成事業として行われ、玉川学園・金井・南大谷地域の小学生の父親が中心となっている。2年目以降は、あらたに参加者の募集を行い、さまざまな企画を実施。参加者から参画へそして実施者へと父親ネットワークの活動を年々拡げている。活動は概ね年12回。

【母親クラブのプログラム開発事業】

(財)子ども未来財団の助成事業で母親クラブ立ち上げのためのプログラム開発を実施している。全14回の事業を通して母親クラブ立ち上げのミッションで意識付けの成果はあったが、乳幼児の子育て中の母親たちが自主的にクラブを運営していくのは難しく、内容を再検討し仲間作りを支援していく。

6.今後の方向性

●地域に根ざした運営を行っていることから、そこに関わる住民の要望は把握しやすいが、関わりがない住民の要望把握は困難なため、更なる地域ネットワーク拡大を図ることにより、広く住民の要望を吸い上げる必要がある。

●法人としての方針は玉川学園地域の大人全員がスタッフのように子どもを見守ってくれるような地域づくりを目指し、近隣住民との関わりだけでなく法人の代表が学校運営協議会(3校)や地域社協の理事となっている。また町内会・商店会・幼稚園・PTAなど地域組織とも関わりをもっている。

●代替手段としての子育て広場事業を行っている隣接の玉川さくら保育園とは、事業自体の連携はないが、常に関わりを持ちながら、利用者がサービスを選択できるような体制をとっている。地域子ども教室についてはこころ児童館が出張児童館として「ころびろ」という名称で実施している。

7.他自治体比較

(八王子)【開館時間】10:15～19:00 【休館日】第4日曜日を除く日曜日、祝・休日、年末年始
 (立川)【開館時間】9:30～12:00 13:00～17:30 【休館日】日曜日・祝日・年末年始・第1火曜日
 (府中)【開館時間】9:00～12:00 13:00～16:30
 (調布)【開館時間】9:00～18:00 【休館日】日曜日・祝日・年末年始
 (国分寺)【開館時間】10:00～18:00(19:00まで1館あり。中高生タイムの場合は20:00まで)
 【休館日】日曜日、国民の祝日、第4月曜日、年末年始

担当 子ども生活部 児童青少年課長 平林 隆彦

電話 724-2182